



子育てハンドブック

[平成30年度版]



発行：御宿町保健福祉課

保健事業班：0470-68-6717

福祉介護班：0470-68-6716



目 次

第1章 妊娠中の支援	
1. 母子健康手帳の交付及び妊婦・乳児健康診査	1
母子健康手帳交付	1
妊婦・乳児一般健康診査	1・2
2. 妊娠期の相談	2
子育て相談	2
妊婦訪問指導	2
第2章 出産・育児	
1. 出生届	3
2. 出産育児一時金（直接支払制度）	3
3. 出産育児祝金	3
4. 紙おむつ用ゴミ袋支給事業	3
5. 医療費助成	4
子ども医療費助成事業	4
高校生等医療費助成事業	5
未熟児養育医療	5
ひとり親家庭等医療費等助成制度	5
6. 各種手当	6
児童手当	6
児童扶養手当	6
特別児童扶養手当	6
障害児福祉手当	6
7. 高校生通学定期券購入費助成	7
第3章 子どもの健康・相談	
1. 健康診査	8
2. 相談・教室	8
新生児・乳児・産婦訪問指導	8
乳児相談	9
子育て相談	9
歯科教室	10
つくしくらぶ	10
夷隅特別支援学校の相談事業　—なののはな相談室—	10
3. 予防接種	11
定期予防接種	11
接種方法について	12
児童インフルエンザ費用助成事業	13
第4章 認定こども園・病児保育	
1. おんじゅく認定こども園	14
2. 病児保育事業	15
第5章 子育て支援	
1. 子育て支援センター「たんぼぼ」	16
2. 児童館	17
3. 児童家庭相談	17
4. 御宿町虐待防止ネットワーク	18
その他の相談窓口	18
《参考》 *虐待は、なぜ起こるの？	19
*子どもの虐待って？	19

第1章 妊娠中の支援

1. 母子健康手帳及び妊婦・乳児健康診査



妊娠がわかったら、保健福祉課に妊娠の届出をしましょう。

☆母子健康手帳交付

保健福祉課に妊娠届出書を提出すると、母子健康手帳が交付されます。

この手帳は、妊娠中の記録、出産の状態、乳児期・幼児期の経過、予防接種の記録等が記入できるようになっていますので、大切に保管しましょう。

◆対象者：妊婦

◆母子健康手帳交付に必要なもの：妊婦の個人番号が分かるもの（通知カード 等）
届出者の本人確認ができるもの（運転免許証 等）

☆妊婦・乳児一般健康診査

疾病等に関する予防措置として、体の異常の有無を早期発見し、適切な指導をするための健康診査を委託医療機関で実施しています。（母子健康手帳 別冊の受診票をご利用ください。）

◆対象者：妊婦・乳児

◆利用回数：妊婦一般健康診査・・・14回
乳児一般健康診査・・・2回

※受診券に記載がある検査項目を実施した場合に、一定金額を上限として助成しているため、自己負担が生じる場合があります。また、受診券に記載がある検査項目以外を実施した場合も自己負担が生じます。

～定期的な健診は必ず受けましょう～

妊婦健康診査は胎児の成長の状態や母体の健康をチェックするために定期的に行われるものです。

※実施時期は医療機関により異なります。

※妊婦健康診査は14回程度が望ましい受診回数です。

妊娠週数	実施時期	検査内容
23週まで	4週に1回	①診察 ②腹囲、子宮底の測定 ③尿検査
24週から35週まで	2週に1回	④血液検査 ⑤血圧測定 ⑥体重測定
36週から出産まで	1週に1回	⑦感染症検査 ⑧超音波検査等 必要に応じてその他検査が行われます

◆こんなときは、お申し出ください・・・

*他市町村から転入された方へ

他の市町村で交付された妊婦・乳児一般健康診査受診票を御宿町のものと交換いたします。

《受診券交換に必要なもの》①母子健康手帳

②母子健康手帳 別冊

*里帰り出産等により千葉県外の病院にて妊婦健康診査を受診する場合

病院と契約し、妊婦一般健康診査受診票を利用できるか確認するため、病院を受診する前に保健福祉課保健予防係までご相談ください。

契約できない場合は、申請することにより受診票の負担額を限度として支給します。

《申請に必要なもの》①母子健康手帳

②使用しなかった妊婦健康診査受診票（母子健康手帳 別冊）

③医療機関の領収書

④申請者の振込口座

⑤印鑑

【お問い合わせ先：保健福祉課 保健予防係 TEL0470-68-6717】

2. 妊娠期の相談

健康診査の結果、妊娠高血圧症候群・妊娠性糖尿病等と診断され、生活習慣の見直しが必要な場合や妊娠・出産に関する不安や疑問等に対し、保健師・栄養士等のスタッフがお応えします。

☆子育て相談

◆対象者：妊婦・児童・保護者・家族 等

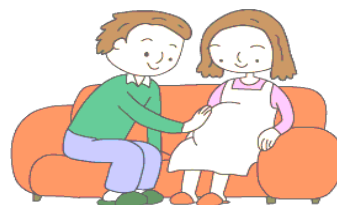
◆内容：保健師・栄養士等による個別相談

（H29年度より電子メールによる相談を開始しました）

◆方法：◎メール相談

相談専用アドレス：health-c@town-onjuku.jp

もしくは QRコード



◎電話相談

0470-68-6717（直通）

◎来所相談（事前予約制）

☆妊婦訪問指導

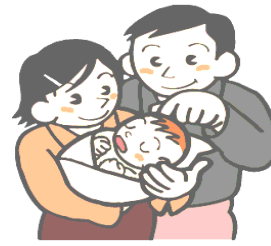
希望者には、訪問にて相談・指導を行います。保健福祉課保健予防係までご連絡ください。

【お問い合わせ先：保健福祉課 保健予防係 TEL0470-68-6717】

第2章 出産・育児

1. 出生届

赤ちゃんが生まれたら、出生届を出しましょう。



届出の種類	届出期間	届出人	届出地	必要なもの
出生届	生まれた日から 14日以内 <small>(生まれた日を含む)</small>	父か母	・父母の本籍地 ・父母の住所地 ・出生地	・出生届(出生証明書)1通 ・母子健康手帳 ・印鑑(届出人のもの)

【お問い合わせ先：税務住民課 住民班 TEL0470-68-6695】

2. 出産育児一時金(直接支払制度)

国民健康保険加入者が、産科医療補償制度に加入している分娩機関で妊娠12週(85日)以降に分娩した場合は、1児ごとに42万円が支給されます。

原則として出産育児一時金が、医療機関に直接支払われる仕組み(直接支払制度)となっていますので、手続きについては、出産予定の医療機関にお問い合わせください。

(国民健康保険以外の健康保険加入者は、お勤め先にお尋ねください。)

直接支払制度を導入していない医療機関の場合、受取代理制度を利用することができます。

【お問い合わせ先：保健福祉課 医療保険係 TEL0470-68-6717】

3. 出産育児祝金

お子さんの出産を祝福して、その児童の父母に祝金10万円を支給します。

◆対象者：出産した者またはその配偶者で、出生日において、引き続き1年以上前から御宿町に住民登録があり、現に町内に居住している者。

◆申請に必要なもの：①申請者の預金通帳
②印鑑

【お問い合わせ先：保健福祉課 福祉係 TEL0470-68-6716】

4. 紙おむつ用ごみ袋支給事業

紙おむつ等を日常的に使用する乳児のご家庭に御宿町家庭ごみ指定袋(可燃ごみ用)を配布します。

◆対象者：乳児(満1歳に満たない児童)

【お問い合わせ：保健福祉課 福祉係 TEL0470-68-6716】

5. 医療費助成

☆子ども医療費助成事業

出生から中学校就学中(特別支援学校小学部・中学部を含む)の子どもの医療費を助成する制度です。通院1回又は入院1日あたりの自己負担は、町民税の課税状況により、無料もしくは300円となり、調剤は無料です。

◆対象となる子どもおよび医療費

- *対象となる子ども：中学校3年生までの子ども
- *対象となる医療費：医療保険が適用される医療費

◆申請手続き

税務住民課への出生や転入の届出がすんだら、保健福祉課で助成申請をしてください。
(助成申請は、受給券の交付を受けるためのものです。)

◆助成申請に必要なもの：①印鑑

- ②健康保険被保険者証
- ③個人番号のわかるもの(通知カード等)
- ④申請者の本人確認ができるもの(運転免許証等)
- ⑤転入の場合は、保護者の所得状況等が確認できる書類)

◆こんなときは、お申し出ください・・・

*申請後、受給券が郵送されるまでの間に支払った医療費や、受給券が使用できない県外の医療機関等で支払った医療費については、「子ども医療費支給申請」(払い戻し)手続きが必要です。
《申請期間》医療機関に医療費を支払った日の翌日から起算して2年以内
《必要書類等》①子ども医療費助成受給券

- ②子どもの加入健康保険被保険者証
- ③医療機関の領収書(又は計算書)
- ④個人番号のわかるもの(通知カード等)
- ⑤申請者の本人確認ができるもの(運転免許証等)
- ⑥預金通帳等振込先口座のわかるもの
- ⑦他の制度で給付を受けた場合はその証明書
- ⑧印鑑

*住所や加入している健康保険、氏名、保護者等に変更があった場合は、「子ども医療変更届」が必要です。

《ご注意!!》

※受給券は、毎年8月1日に更新し、郵送します。

【未申告等により、所得状況等の確認ができない場合は、受給券の交付ができません。】



【お問い合わせ先：保健福祉課 福祉係 Tel0470-68-6716】

☆高校生等医療費助成事業

高校（特別支援学校高等部を含む）就学中またはその年齢相当で就労していないお子さんの医療費の一部を助成します。通院1回又は入院1日あたりの自己負担は、町民税の課税状況により、無料もしくは300円となり、調剤は無料です。

詳しくは、保健福祉課福祉係までお問い合わせください。

◆対象となる方及び医療費

*対象となる方：高校（特別支援学校高等部を含む）就学中の生徒、またはその年齢相当で就労していない者

*対象となる医療費：医療保険が適用される医療費

◆助成の方法：申請に基づく償還払い

*申請期間：医療機関に医療費を支払った日から起算して2年以内

◆必要書類等：①高校生等の加入健康保険被保険者証

②医療機関の領収書（又は計算書）

③預金通帳等振込口座のわかるもの

④他の制度で給付を受けた場合はその証明書

⑤印鑑

⑥就労していないことのわかる書類（学生証 等）



◆申請受付窓口：役場2F 保健福祉課

【お問い合わせ先：保健福祉課 福祉係 TEL0470-68-6716】

☆未熟児養育医療

身体の発育が未熟なまま生まれ、入院を必要とする方に対して、その治療に必要な医療費の一部を負担する制度です。

詳しくは、保健福祉課福祉係までお問い合わせください。

※世帯の所得税額に応じて、自己負担が生じます。

【お問い合わせ先：保健福祉課 福祉係 TEL0470-68-6716】

☆ひとり親家庭等医療費等助成制度

18歳の年度末までの児童を監護している母子家庭の母、父子家庭の父及び児童に医療費の一部を助成する制度です。

詳しくは保健福祉課福祉係にお問い合わせください。

※支給要件及び所得制限があります。

【お問い合わせ先：保健福祉課 福祉係 TEL0470-68-6716】

6. 各種手当

☆児童手当

次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを支援することを目的として、中学校3年生までのお子さんを養育している方に支給します。

◆児童手当の額・支払月

*支給額：月額1人あたり
3歳未満：15,000円
3歳以上小学校修了前（第1子・第2子）：10,000円
// （第3子以降）：15,000円
中学生：10,000円
所得制限限度額超：5,000円

*支払月：2月、6月、10月にそれぞれの前月分までが支給されます。

◆申請手続き

税務住民課への出生や転入の手続きがすんだら、保健福祉課（公務員の方は勤務先）で手続きをしてください。申請した翌月から支給されますので、忘れずに申請してください。

◆申請に必要なもの：①印鑑

- ②健康保険被保険者証（厚生年金等加入者）
- ③申請者名義の預金通帳
- ④申請者と配偶者の個人番号がわかるもの（通知カード等）
- ⑤申請者の本人確認ができるもの（運転免許証等）
- ⑥転入の場合は、保護者の所得証明書



◆こんな時はお申し出ください・・・

- *受給者が他の市町村に転出したとき
- *出生などにより支給対象となる児童が増えたとき
- *児童を養育しなくなった等により支給対象となる児童が減ったとき
- *受給者の方が公務員になったとき
- *受給者が御宿町のなかで住所が変わったとき、又は養育している児童の住所が変わったとき
- *受給者又は児童の氏名が変わったとき

☆児童扶養手当

18歳の年度末までの児童を監護している母子家庭の母、父子家庭の父または父母に代わって児童を養育している方（養育者）に支給されるものです。 ※支給要件及び所得制限があります。

☆特別児童扶養手当

家庭で介護されている障害のある20歳未満の児童を監護している父、もしくは母または父母にかわって児童を養育している方（養育者）に支給される手当です。

※支給要件及び所得制限があります。

☆障害児福祉手当

家庭で介護されている在宅の障害児に支給される手当です。 ※支給要件及び所得制限があります。

※上記手当の詳細につきましては、保健福祉課福祉係にお問い合わせください。

【お問い合わせ先：保健福祉課 福祉係 TEL0470-68-6716】

7. 高校生通学定期券購入費助成

☆高校生通学定期券購入費補助金交付事業

町では、町内から通学する高校生のいる世帯の経済的負担を軽減することで、子育て環境の向上を図ることを目的として、平成30年4月1日より、通学定期券の購入費に対する補助金の交付事業を行います。

◆対象高校等：学校教育法第1条及び第124条に規定する学校

- ・高等学校
- ・特別支援学校（高等部に限る）
- ・高等専門学校（1学年から3学年に限る）
- ・専修学校（高等課程に限る）

◆補助対象者：上記の学校に通学する生徒またはその保護者で、次の各号のいずれにも該当すること。

- （1）生徒が町内に住所を有し、かつ、町内から通学している方。
- （2）通学のために鉄道（特急および新幹線を除く）及び路線バスの定期券を購入していること。
- （3）当該定期券に対して他の助成を受けていないこと。
- （4）町税に滞納がない方。（世帯員を含む）

◆補助金額：町内から通学する高校等までの全区間の公共交通の通学定期券の6か月の定期代を基準とした1か月分の額の30%（100円未満切り捨て）に購入月数を乗じた額。

◆補助期間等：平成30年4月1日（適用日）以降に有効な定期券とし、高校在学期間を限度とします。

- ①適用日以前から引き続き、適用日以後も有効な定期券は、適用期間を日割り計算で算出します。
- ②有効期間が在学期間を超える有効な定期券は、適用期間を日割り計算で算出します。
- ③紛失等により定期券を再購入した時は、重複する期間は除きます。

◆申請に必要なもの：①御宿町高校生通学定期券購入費補助金交付申請書兼請求書

※指定の申請様式は町ホームページからダウンロードできるほか、役場2階保健福祉課福祉介護班で配布いたします。

②購入した通学定期券のコピー

※鉄道と路線バスの両方の場合は、それぞれのコピー

③学生証又は在学証明書など在学を証明する書類のコピー

※学生証の場合は、学校名と生徒名が分かるページをコピーしてください

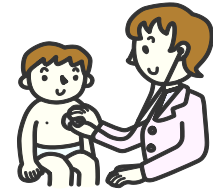
④申請者名義の預金通帳のコピー

※注意事項

偽りその他不正な手段により補助金の交付決定または交付を受けたときは、補助金の全部または一部を返還していただきます。

【お問い合わせ先：保健福祉課 福祉介護班 TEL0470-68-6716】

第3章 子どもの健康・相談



1. 健康診査

お子さんが健やかに成長するため、下記の健康診査を行っています。

種別	対象者	内容	実施場所
乳児一般健康診査 (医療機関委託)	生後3～6か月、 生後9～11か月 のお子さん	身体測定、内科健診、乳児相談等 母子手帳別冊の「医療機関委託 乳児一般健康診査受診票」を 用いて、医療機関で健康診査を 受けることができます。	契約医療機関
1歳6か月児 健康診査 (※1)	1歳6か月～ 2歳未満の お子さん	身体測定、内科健診、歯科健診、 歯磨き指導、心理発達相談、育児 相談(発育・栄養・歯科・育児等)、 家庭教育相談を行います。	保健センター (健康診査室)
2歳児歯科健康診査 及びフッ化物歯面塗布 事業 (歯科医療機関委託) (※2)	2歳～3歳未満 のお子さん	歯科健康診査、フッ化物歯面塗布、 歯科指導を行います。	町内 歯科医療機関
3歳児健康診査 (※1)	3歳～4歳未満 のお子さん	1歳6か月児健康診査と同様の 内容及び尿検査、ご家庭にて 視力・聴力検査を行います。	保健センター (健康診査室)

※1 1歳6か月・3歳児健康診査の対象者には、個別にお知らせします。

※2 対象者には、1歳6か月児健康診査の際に受診券と記録票を交付します。

平成28年度より実施回数が1回から2回に拡充しました。

詳細につきましては、1歳6か月児健康診査又は個別通知にてお知らせします。

2. 相談・教室

子育てをしていく中で、成長に喜びを感じる反面、様々な疑問や不安が尽きないと思います。

そのような不安や疑問に関して、保健師・栄養士・歯科衛生士・心理士・言語聴覚士がお応えします。

☆新生児・乳児・産婦訪問指導

お母さんと赤ちゃんが健康に過ごせるように保健師が訪問して計測・相談・指導を行います。

予防接種についても訪問時説明します。

◆対象者：出生後、概ね4か月までの新生児・乳児・産婦

◆提出するもの：出生通知書（母子健康手帳 別冊に綴られています。）

*出生時の体重が2,500g未満のお子さんにつきましては、出生通知書と併せて低体重児の届出が必要となります。

◀届出に必要なもの▶①産婦の個人番号がわかるもの（通知カード 等）

②届出者の本人確認ができるもの（運転免許証 等）

◆こんなときはお申し出ください・・・

*里帰り先で訪問を希望する場合

里帰り先の市町村で訪問が可能か確認しますので、保健福祉課保健予防係までご連絡ください。

☆乳児相談

子育てを行っている中でちょっとした不安や疑問に保健師・栄養士がお応えします。
また、同じ年代の赤ちゃんを持つお母さん同士の交流の場としてもご利用ください。

◆対象者：概ね1歳未満のお子さんとその保護者

◆実施場所：保健センター（和室）

◆内容：身体測定（身長・体重）

保健師・栄養士による個別相談

※生後4～5か月を目安に、離乳食のすすめ方・注意点等について、
個別に説明します。



◆日程：毎月第2火曜日（5月は第3火曜日、8月は第1火曜日）

平成30年 4月10日	10月 9日
5月15日	11月13日
6月12日	12月11日
7月10日	平成31年 1月 8日
8月 7日	2月12日
9月11日	3月12日

◆時間：13：30～15：00

※生後4か月・7か月・12か月児には、個別にお知らせしています。

☆子育て相談

◆対象者：妊婦・児童・保護者・家族 等

◆内容：保健師・栄養士等による個別相談

（H29年度より電子メールによる相談を開始しました）

◆方法：◎メール相談

相談専用アドレス：health-c@town-oniuku.jp

もしくは QRコード



◎電話相談

0470-68-6717（直通）

◎来所相談（事前予約制）

☆歯科教室

歯科衛生士によるお子さんの歯に関する教室を開催しています。

幼児・小学生・中学生を対象に各施設で実施しますので、詳細につきましては、対象者へ個別にお知らせします。

☆つくしくらぶ

言葉の遅れや落ち着きがない等、発育発達に不安のあるお子さんとその保護者に対して、専門職（臨床発達心理士・言語聴覚士）による個別相談を行います。

◆対象者：児童・保護者・家族 等

◆実施場所：おんじゅく認定こども園



◆内容：臨床発達心理士による発育発達が気になるお子さんへの接し方、教育等に関する相談
言語聴覚士による言葉の遅れや発音等に関する相談

◆日程：平成30年 4月24日（火） 5月24日（木） 6月26日（火）
7月24日（火） 8月30日（木） 9月25日（火）
10月23日（火） 11月29日（木） 12月25日（火）
平成31年 1月22日（火） 2月28日（木） 3月26日（火）

◆時間：13：30～15：30（予約制）

【お問い合わせ先：保健福祉課 保健予防係 Tel0470-68-6717】

☆夷隅特別支援学校の相談事業 一なのはな相談室一

御宿町の管轄支援学校である夷隅特別支援学校で、特別な教育的支援が必要だと思われるお子さんの養育や就学等に関する相談をお受けしています。

◆対象者：児童、保護者 等

◆内容：就学相談を含めた教育等に関する相談

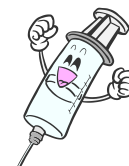
◆電話番号：0470-86-4111

◆相談受付時間：9：00～16：30



【お問い合わせ先：千葉県立夷隅特別支援学校 Tel0470-86-4111】





3. 予防接種

☆定期予防接種

予防接種法に基づく、定期予防接種を実施しています。

種別	目的	対象者	回数
Hib (ヒブ)	化膿性髄膜炎、敗血症、喉頭蓋炎の予防	生後2か月～5歳未満	初回3回 追加1回
小児の肺炎球菌	化膿性髄膜炎、敗血症、肺炎、中耳炎、副鼻腔炎の予防	生後2か月～5歳未満	初回3回 追加1回
B型肝炎	B型肝炎の予防	1歳未満	3回
4種混合 (DPT-IPV) (※1)	ジフテリア、百日咳、破傷風、小児麻痺の予防	生後3か月～7歳6か月未満	1期初回3回 追加1回
BCG	結核の予防	1歳未満	1回
麻しん風しん混合 (MR)	麻しん (はしか)・風しん (三日はしか)の予防	I期：1歳～2歳未満	1回
		II期：5歳以上7歳未満で就学前1年間から就学始期に達するまで	1回
水痘 (水ぼうそう)	水痘 (水ぼうそう)の予防	1歳～3歳未満	2回
日本脳炎 (※2)	日本脳炎の予防	I期：生後6か月～7歳6か月未満	1期初回2回 追加1回
		II期：9歳～13歳未満	1回
2種混合 (DT)	ジフテリア、破傷風の予防	11歳～13歳未満	1回
ヒトパピローマウイルス (子宮頸がん) (※3)	HPV感染の予防	小6～高1相当の女子	3回

※1 3種混合ワクチン (DPT)、生ポリオワクチン (OPV)、単独の不活化ポリオワクチン (IPV) 予防接種が完了していない方は、保健福祉課保健予防係へご連絡ください。残りの予防接種方法についてご説明します。

※2 日本脳炎予防接種の重い副反応事例により、平成17年から日本脳炎の接種案内を控えていました。その後新たなワクチンが開発され、平成21年より日本脳炎の予防接種を受けられるようになっていました。平成7年4月2日～平成19年4月1日生まれの方は、6か月～20歳未満の間、いつでも日本脳炎の定期予防接種を受けることができることになりましたので、接種が完了していない方は保健福祉課保健予防係へご連絡ください。

※3 子宮頸がん予防ワクチンの接種にて、一部の被接種者に副反応が見られていることから、平成25年6月14日より予防接種の積極的な勧奨を差し控えることとなりました。保護者の皆様におかれましては、厚生労働省や接種医師の意見等を参考のうえ、接種については慎重にご判断くださるようお知らせします。なお、定期予防接種としての位置づけに変更はありませんので、接種を希望する場合は従来どおり無料で受けることができます。

☆接種方法について

定期予防接種は、全て保護者が医療機関に直接予約をして受ける個別予防接種方式です。
 予防接種法に基づく期間・回数に注意し、医療機関にて予防接種を受けるようにしましょう。

◆予防接種予診票（予防接種のつづり）

- *就学前までは新生児訪問の際に交付します。就学以降は個別にお知らせします。
- *なお、転入の方につきましては、役場3階保健福祉課保健予防係窓口にて交付します。
 ≪交付の際に必要なもの≫母子健康手帳又は接種履歴のわかるもの

◆平成30年度御宿町定期予防接種の契約医療機関

*〇がついている部分が接種可能となっています。

(平成30年1月30日時点)

医療機関名	いすみ医療センター	川崎病院	青葉クリニック	御宿田口整形外科クリニック
所在地 電話番号	いすみ市苅谷1177 Tel: 86-2311	大多喜町泉水674 Tel: 82-2008	御宿町須賀475-1 Tel: 68-7766	御宿町新町293-1 Tel: 68-3535
Hib (ヒブ)	○	○	○	
小児の肺炎球菌	○	○	○	
B型肝炎	○	○	○	
4種混合 (DPT-IPV)	○	○	○	
不活化ポリオ (IPV)	○	○	○	
BCG	○	○	○	
麻しん・風しん混合 (MR)	○	○	○	
麻しん	○	○	○	
風しん	○	○	○	
水痘 (水ぼうそう)	○	○	○	
日本脳炎	○	○	○	
2種混合 (DT)	○	○	○	
ヒトパピローマウイルス (子宮頸がん)	○	○	○	○

◆上記医療機関以外での接種をご希望の方

千葉県内定期予防接種相互乗り入れ制度による接種となります。制度を利用する場合は、接種協力医師の確認をいたしますので、予防接種を受ける前に保健福祉課保健予防係へご連絡ください。

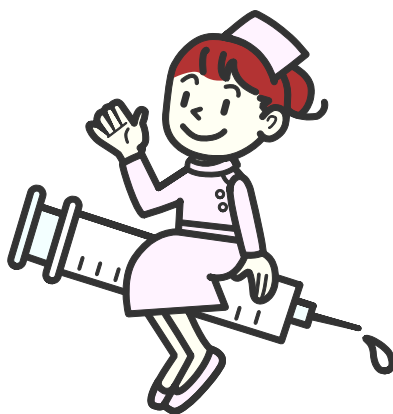


☆児童インフルエンザ費用助成事業

高校生以下の年齢に相当するお子さんのインフルエンザ予防接種費用の一部を助成します。
詳しくは、保健福祉課保健予防係までお問い合わせください。

- ◆対象者：高校生（特別支援学校高等部を含む）以下の年齢に相当する子ども
（ただし高校生の年齢相当は就職していない方に限る。）
- ◆助成範囲：平成30年10月1日から12月31日までに接種したインフルエンザ予防接種
- ◆助成額：1回につき上限2,000円
- ◆助成回数：小学生以下：2回　　中高校生：1回
- ◆助成の方法：申請に基づく償還払い
＊申請期間：医療機関に予防接種費用を支払った日から起算して2年以内
- ◆申請書類等：①接種医療機関発行の領収書
②母子手帳・接種済証等の接種したことが確認できる書類
（領収書で確認できる場合は不要）
③高校生の年齢相当の方は就職していないことが確認できる書類（学生証等）
④預金通帳等振込口座のわかるもの（保護者名義のもの）
⑤印鑑
- ◆申請受付窓口：役場3F 保健福祉課

【お問い合わせ先：保健福祉課 保健予防係 Tel0470-68-6717】



第4章 認定こども園・病児保育

1. おんじゅく認定こども園

おんじゅく認定こども園は、教育・保育を一体的に行う施設で、幼稚園と保育所の両方の良さを併せ持っています。入園には保健福祉課で手続きが必要です。

☆入園対象者

生後6か月～就学前まで保育の利用を必要とする児童（2号・3号認定）

3歳児～就学前まで保育の利用を必要としない児童（1号認定）

1号認定の児童	対象児	町内に住所のある3歳児～就学前	
	実施日	国民の祝日及び休業日を除いた月曜日から金曜日	
	実施時間	午前8時30分から午後3時30分	
	休業日	・夏季休業	7月21日から8月31日まで
		・冬季休業	12月24日から翌年1月6日まで
・春季休業		3月25日から4月4日まで	
・県民の日		(6月15日)	
預かり保育 (1号認定)		国民の祝日及び12月29日から1月3日を除いた月曜日から金曜日の午前7時30分から午前8時30分、午後4時から午後7時	
		長期休業中は月曜日から金曜日の午前8時30分から午後3時30分	
		預かり利用料 通常保育期間中 1時間あたり100円 長期休業期間中 1日 1,000円(給食費含む)	
2号3号認定の児童	対象児	保護者及び同居の家族などが保育できないと認められる生後6ヶ月～就学前	
	実施日	国民の祝日及び12月29日から翌年1月3日を除いた月曜日から土曜日 ※土曜日は希望保育となります。	
	実施時間	標準時間：午前7時30分から午後6時30分 短時間：午前7時30分から午後3時30分	
	延長保育	短時間：午後4時から午後7時 階層に合わせて徴収	



【お問い合わせ先：保健福祉課 福祉係 TEL0470-68-6716】

2. 病児保育事業

町では子育てと就労の両立支援策として、児童が病気療養中や病気回復期にあり、かつ、保護者の勤務の都合等により自宅での保育が困難な場合、一時的にその児童を保育する病児保育事業を医療機関に委託し実施します。

◆対象者：下記の①～③のすべてに該当するお子さん

- ①町内に住む生後6か月から小学校6年生までの児童
- ②病気療養中や病気回復のため、集団保育等が困難な児童
- ③保護者の勤務等の都合により家庭での育児が困難な児童



◆委託医療機関

病児保育室 パウルーム	
住 所	〒299-4503 いすみ市岬町和泉1880-4 外房こどもクリニック内
定 員	1日 6人
電話番号	0470-80-2121
利用日時	8:30~18:00 月~金曜日(土・日・祝日休み)
予約時間	9:30~17:00 月~金曜日(土・日・祝日休み)
利用料金	1日(4時間以上) 2,000円 ※昼食は持参してください。 (保育室で用意する場合の昼食とおやつは別途負担となります。) 半日 1,000円

◆ご利用手順：1) 事前登録

- *保健福祉課福祉係又はおんじゅく認定こども園にて事前登録が必要です。
- 《事前登録に必要な物》 印鑑

2) 許可証の交付

- *「御宿町病児保育事業利用登録許可証」が交付されます。

3) 利用予約

- *利用日の前日に病児保育室『パウルーム』に電話で予約をしてください。
- *月曜日の予約は金曜日に、祝日の翌日の予約は祝日の前日に電話をしてください。
- 《予約時間》利用日前日の9:30~17:00まで
- ※予約がいっぱいの場合、キャンセル待ちとなります。

4) 病児保育室「パウルーム」の利用

- *医師の診察を受けてから、病児保育室『パウルーム』の利用となります。
- 《持ち物》①御宿町病児保育事業利用申請書
②医療保険証・子ども医療費助成受給券
③御宿町病児保育事業利用登録許可証
④印鑑

5) 利用料の支払い

- *お支払いは、お迎えの際に後払いとなります。
- 直接病児保育室『パウルーム』にてお支払いください。

【お問い合わせ先：保健福祉課 福祉係 TEL0470-68-6716】



第5章 子育て支援

1. 子育て支援センター「たんぽぽ」

担当職員が保護者の方と一緒にお子さんの相手をしながら子育てに関する相談などに応じます。また、親子で遊びながらお母さん同士の交流の場としても利用できます。毎身体重や身長測定、イベントなど予定しており、子育てに関する情報提供もあります。

- ◆実施場所：御宿台65-1 おんじゅく認定こども園内
- ◆電話番号：68-2944
- ◆対象者：御宿在住の未就園児親子、妊婦
御宿在住の祖父母等が付き添ってきた未就園児
- ◆時間： 9:30~12:00
13:00~16:30
※土日、祝日、お盆、年末年始はお休みです

◆活動内容（子育て支援センター）※乳幼児とその保護者が対象です。

年間行事	開催日時	年間行事	開催日時
スクスク (作製を中心としたプログラム)	毎月第1水曜日 10:30~	お話玉手箱 (子育て支援活動)	毎月1回 10:30~
よちよち (ママたちの交流の場)	毎月第3水曜日 10:30~	たんぽぽクラブ (誕生会・発育測定)	毎月1回 10:30~

☆子育て支援活動「お話玉手箱」

- *時間：毎月 10:30~
- *場所：子育て支援センター
- *内容：子育てや子育て支援に関する活動を行います。



《ご注意!!》

日程や内容等、変更となる場合があります。
毎月発行される「子育て応援だより“たんぽぽ通信”」でご確認ください。

【お問い合わせ先：

子育て支援センター
Tel0470-68-2944
保健福祉課 福祉係
Tel0470-68-6716】

開催月	プログラム(予定)
平成30年 4月19日	予防接種についてのお話
5月25日	歯のお話、磨き方など
6月14日	熱中症についてのお話
7月31日	サマーコンサート
8月 9日	水遊び トイレトレーニング見学会
9月11日	子育て講演会
10月16日	お箸トレーニング 給食体験
11月15日	近隣散策 ハイキング
12月18日	クリスマス会・クリスマスコンサート
平成31年 1月10日	園庭で凧揚げ
2月26日	こども園見学会 入園にむけてのお話
3月 5日	お楽しみ会

2. 児童館

18歳未満の児童を対象とする児童厚生施設として、2か所の児童館を設置しています。御宿児童館では、幼児とその保護者や小学生を対象とした様々な事業を行っています。

◆施設概要

施設名	開館時間	休館日
御宿児童館	9:00~17:00	月・祝日・年末年始
岩和田児童館		水・祝日・年末年始

◆活動内容（御宿児童館）※乳幼児とその保護者が対象です。

年間行事	開催日時
パワフル・キッズ (体を動かすことを中心としたプログラム)	毎月第4水曜日 10:30~

※小学生対象です。

年間行事	開催日時	年間行事	開催日時
つくってみよう (小学生向けの作製)	第2・第4土曜日 10:00~11:30 14:00~15:30	みんなであそぼう (小学生向け集団遊び)	毎月2回 16:20~17:00

【お問い合わせ先： 御宿児童館 TEL0470-68-4542】
保健福祉課 福祉係 TEL0470-68-6716】

3. 児童家庭相談

18歳までの子どもに関する相談を随時受付けています。心配なことは、なんでもご相談ください。担当者が相談を受付けます。誰かに相談すると気持ちが楽になることがあります。

相談先	電話番号（直通）	相談受付時間
御宿町 保健福祉課	68-6716/6717	8:30~17:15
御宿町 教育委員会	68-2514	

4. 御宿町虐待防止ネットワーク

御宿町虐待防止ネットワークは、児童虐待等の予防と早期発見から児童とその家族への援助に至るまで、関係機関と連携に基づいた援助を行うことを目的としています。

児童虐待は、子どもの成長・発達にとって悪影響を与えるばかりか、時には命に関わる深刻な問題です。いち早く発見し、手を差し伸べるために地域のみなさんの協力が求められています。たとえ親の愛情から行われたしつけであっても、結果的に子どもの心身に有害な影響を与えているとすれば虐待です。

あなたが、虐待しそうになったり虐待をしてしまったときは、ためらわずに相談しましょう。もし、あなたの周りの人が子どもを虐待しているのを見たとき、虐待ではないだろうかと感じた場合にも相談してください。

◆虐待に関する相談・通告先

御宿町役場 保健福祉課

◆相談受付時間

8時30分から17時15分 TEL 68 - 6716 / 6717 (直通)

※緊急の場合は全国共通ダイヤル(189)または警察(110)へ。

☆その他の相談窓口

機関名	内容	電話番号	相談受付時間
厚生労働省 全国共通ダイヤル	虐待予防のための、出産・子育て等に関する相談 虐待の場合は、子どもの安全確認	189 (0570-064-000)	24時間対応
東上総児童相談所	18歳未満の児童のあらゆる問題についての相談	0475-27-5507	月～金 9:00～17:00
子山子ども家庭支援センター	子ども・親子に関わる相談	0470-63-1919	年中無休 9:00～18:00 *場合により 夜間対応可

《参考》

*虐待は、なぜ起こるの？

子育て中のお母さんは、みんな悩んでいます。
子どもとの関係…子どもの行動が気に入らない、発達が遅れているのでは？
生活上の様々なストレス…夫婦の不和、近所とのトラブル、経済的不安
社会的孤立…話せる友人、子どもの世話を頼める人がいない
自分自身の育ち方、親との関係についての問題 など
—こんな理由が重なって、虐待は起きます。

*子どもの虐待って？

親や親にかわる養育者が、子どもに対して行う以下の行為をいいます。

身体的虐待

『児童の身体に外傷が生じ、又は生じるおそれのある暴行を加えること。』

例えば…

たたく、蹴る、つねる、なぐる、激しく揺さぶる、振り回す、噛む、しばる、水につける、火を押しつける、首を絞めるなど。

性的虐待

『児童にわいせつな行為をすること又は児童をしてわいせつな行為をさせること。』

例えば…

性的暴行、性関係の強要、ポルノの被写体とするなど。

ネグレクト（養育の拒否や放置）

『児童の心理の正常な発達を妨げるような著しい減食又は長時間の放置その他の保護者としての監護を著しく怠ること。』

例えば…

食べ物やミルクを与えない、衣服をかえない、学校に行かせない、危険な場所に放っておく、医者にみせない、家に閉じこめるなど。

心理的虐待

『児童に著しい心理的外傷を与える言動を行うこと。』

例えば…

子どもの存在を無視する、おびえさせる、罵声をあびせる、ひどい言葉でなじる、無理強いするなど。

※「児童虐待の防止等に関する法律」により、児童虐待は禁止されています。

※通告は、国民の義務です。

相談・通告した情報が他に漏れることはありません。

